



SMILE があふれ、HAPPY を感じられる学校



ニューヨーク日本人学校学校だより

平成 29 年 (2017 年) 5 月 31 日 (第 3 号) 文責 校長 小島 昇

異学年交流で見られる GJS の子供たちの姿

5 月 14 日(日)に開催しました運動会では、保護者の皆様には盛大なご声援をいただき、ありがとうございました。限られた時間の中での、準備、練習でしたが、子供たちはやり遂げた充実感、満足感をもつことができ、これからの学校生活に向けて、きっと多くのプラスのエネルギーを蓄えることができたのだらうと確信しています。

さて、運動会ではたくさんの感動的な場面が見られたと思いますが、ここでは 1, 2, 7 年生の「チェッコリー玉入れ」を振り返っておきたいと思います。閉会式の講評でもお伝えしましたとおり、私はこの種目が大好きです。なぜならば、GJS の子供たちの学年を越えた仲の良さが強く伝わってくる象徴的な種目だからです。



中等部の生徒は、男子も女子も一緒になって踊り、「かわいい！」

の声をかけてくれます。練習のときから見られたこの光景に胸が熱くなりました。



初等部の児童は、「かわいい」「SMILE」「HAPPY」のプレートを掲げて応援してくれていました。



1, 2, 7 年生の種目ではありますが、学校全体の一体感を感じることができる種目であったと思います。ここでは「チェッコリー玉入れ」を振り返りましたが、他の学年の交流種目でも数多くの微笑ましい場面が見られました。また、表現種目でも学年の枠を越えた仲間意識をもって、真剣な眼差しで演技を成功させようとしている姿を目にし、HAPPY な気持ちになりました。

かわいい～！

た仲間意識をもって、真剣な眼差しで演技を成功させようとする姿を目にし、HAPPY な気持ちになりました。

今後も GJS が誇れる教育活動として、小中一貫の教育、異学年交流の取組を進めてまいります。



9年生現地校交流

CLARKSTOWN SENIOR HIGH SCHOOL SOUTH

5月24日(水), 9年生8名が CLARKSTOWN SENIOR HIGH SCHOOL SOUTHを訪問しました。交流校では、日本語クラスを受講する生徒とペアになり、そのペアの生徒と一緒に一日の授業を体験してきました。交流前には緊張の表情だった生徒たちも、交流後には笑顔を見せ、秋にGJSで再会することを誓って帰路につきました。



停電に伴う授業カット

5月25日(木), 予想外の停電の発生により、授業を打ち切り、児童生徒を早く下校させる措置を決定しました。保護者の皆様には、突然の決定にご対応いただきありがとうございました。おかげさまで、滞りなく児童生徒を下校させることができました。

停電に至った直接的な原因は不明ですが、当日は風が強く、各地で倒木等があったと聞いています。今後も同様の事態の発生を覚悟しておかなければなりません。停電になりますと、児童生徒を教室に留め置くことができなくなります。保護者の皆様にも気象情報を気にしていただき、警報が発令されるようなときには、急な対応へのご準備をお願いいたします。



congratulations!

**Long island sound
And its watershed
Drawing contest**

受賞おめでとうございます!

例年、ART科で応募している上記コンクールで次の皆さんが受賞しました。

【1st Place Winners】

3A 府坂 拓真 さん

4A 田口 翔太 さん

5A 三浦 優介 さん

6A 池田 優里 さん

【Honorable Mention】

2A ネイデル アニャ さん

6月行事予定

※ HP 版には掲載していません。

